

受付番号	受付年月日	件名及び要旨	提出者住所氏名	送付委員会名
7年 第34号	7.11.25	<p>国道354号古河境バイパスの整備促進に関する要望</p> <p>国道354号は、茨城県南部地域を横断する主要幹線道路であり、地域の交流・発展を支える生活道路であるとともに、災害時のライフラインとして無くてはならない道路である。</p> <p>その中でも古河境バイパスは、圏央道境古河インターチェンジと国道新4号バイパスを結ぶ路線であり、極めて重要な役割を担っている。</p> <p>平成30年度に事業着手し、現在は用地取得等が進められていることと思う。また今後は、用地が取得できた箇所から本格的な道路工事に進んでいくものと認識している。</p> <p>古河境バイパスの早期完成は、地域住民の利便性を向上させるだけでなく、効率的な物流網が構築されることで企業誘致の促進に繋がると期待している。そのほかにも、地域高規格道路と高速道路を繋ぐ道路ネットワークを形成することは、国土強靭化を推進するうえでも極めて重要である。</p> <p>については、近年全国各地で想定をはるかに超える甚大な災害が頻発することから防災・減災の備え、また物流において信頼性の高い幹線道路ネットワークを実現するとともに、地方創生及び国土強靭化を推進しストック効果を早期に発揮させるため、次に掲げる項目を計画的かつ着実に推進してもらうよう、特段の配慮を要望する。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 国道354号古河境バイパス全線は、物流ネットワークの更なる強化や災害時の緊急輸送道路となることから、早期開通に向け十分な事業費の確保や、更なる事業の促進をお願いする。</p> <p>2 第1次国土強靭化実施中期計画に必要な予算・財源を確保し、計画的に事業を推進するとともに、改正国土強靭化基本法を踏まえ、中長期的かつ明確な見通しの下、継続的・安定的に国土強靭化を推進できるよう必要な予算・財源を確保をするようお願いする。</p>	<p>国道354号古河境バイパス整備促進期成同盟会 会長 古河市長 針谷 力 外1名</p>	土木企業立地推進